

目標達成計画

作成日: 平成28年2月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	出来るかぎり散歩などを行って、外出できる機会をもてるような支援に努めているが、なかなか希望通りには支援できていない。	個別のニーズに合わせた外出の機会をもてるように努める。	三人程度の利用者のグループにおいて、外食に出向いた。また、天候により近所の商店まで散歩を兼ねた買い物を行う。	3月
2	45	基本的な入浴曜日を決めて入浴しているが、時間帯などの希望に沿った支援ができていない。	利用者の希望に応じ、就寝前・夜間などの入浴支援が出来るように努める。	職員体制に、余裕を持たせフリーで対応できる職員を配置し対応できるようにする。	6ヶ月
3	54	出来るかぎり、自宅居室と同じように利用し頂けるように既存の家具や身の回りの物を持ち込んで生活してもらっているが、生活感が感じられない。個性ある居室になっていない。	1人1人が生活感のある居室スペースを作れるように努める。	来所時に家族に意向を伝えるとともに、利用者と居室の模様替えや飾り付けなど工夫して、ひとりど理の個性ある居室づくりが出来るようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。